

関西のみなさんのくらしとともに

阪神高速グループ
サステナビリティブック



先進の道路サービスへ 持続可能な社会のために 阪神高速グループが取り組んでいること

阪神高速道路は、関西のヒトやモノの流れを担う大動脈として、関西のくらしや経済の発展を支えています。阪神高速グループは、『先進の道路サービスへ』のグループ理念のもと、24時間365日、絶えず道路サービスを提供し、みなさまにさらなる安全・安心・快適を感じていただけるよう日々取り組んでいます。また、生産年齢人口の減少や地球環境問題など、世界が直面するさまざまな課題を自らの経営課題と捉え、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでいます。2025年大阪・関西万博や、さらにその先にある未来を見据え、新たな企業価値の創造を目指しています。

阪神高速グループの事業活動

阪神高速グループでは、将来にわたって高速道路を安心してご利用いただくために、高速道路の建設や管理、維持・修繕、料金所やパーキングエリアの運営などの高速道路事業を展開しています。さらに、当社グループにおいてこれまで蓄積した技術・ノウハウ、高架下などの道路空間や保有する資産を有効に活用し、社会のニーズに応えるため、周辺の自動車専用道路などの一体的管理受託、海外事業を含む

阪神高速グループのCSRに関する情報はこちらからご覧ください。





阪神高速道路ネットワーク



阪神高速が建設・整備・運営する路線図

凡例

- 営業中路線
- 建設中路線
- 他高速道路など
- 他高速道路など 建設中区分
- 計画路線(都市計画決定済)



総延長258.1kmのネットワークを有する 関西の大動脈

阪神高速道路のネットワークは総延長258.1kmに及び、1日平均約70万台のお客さまにご利用いただいています。「時間の節約」、「安全で快適な走行」、「一般道路の渋滞緩和」など、さまざまなメリットをご提供することで、関西のくらしや経済の発展を支えています。

私たちは、一人ひとりが 持続可能な社会の 実現を目指しています！

阪神高速グループは、社員一人ひとりが事業とSDGsとのつながりを意識し、日々の仕事やくらしの中にある「持続可能な社会の実現」への取り組みを実践しています。



私は、「省エネルギー」でSDGsに貢献します

高速道路の維持管理における脱炭素化を目指し、長寿命で省エネルギー性能に優れたLED道路照明への更新を進めています。



私は、「社会貢献活動」でSDGsに貢献します

地域・社会の持続的発展に広く貢献し、ともに成長することを目指して、社会貢献活動に積極的に取り組んでいます。



私は、「国際協力」でSDGsに貢献します

阪神高速グループがこれまでに培ってきた経験やノウハウを生かし、開発途国に対して、道路・橋梁の維持管理などの技術支援を行っています。



私は、「働き方改革」でSDGsに貢献します

社員一人ひとりが働きがいを感じながら仕事を進めていけるよう、文書のデジタル化や脱パワハラの一層の推進など、業務の生産性や品質の向上に取り組んでいます。



私は、「働きがいも経済成長も」でSDGsに貢献します

働きがいも経済成長も



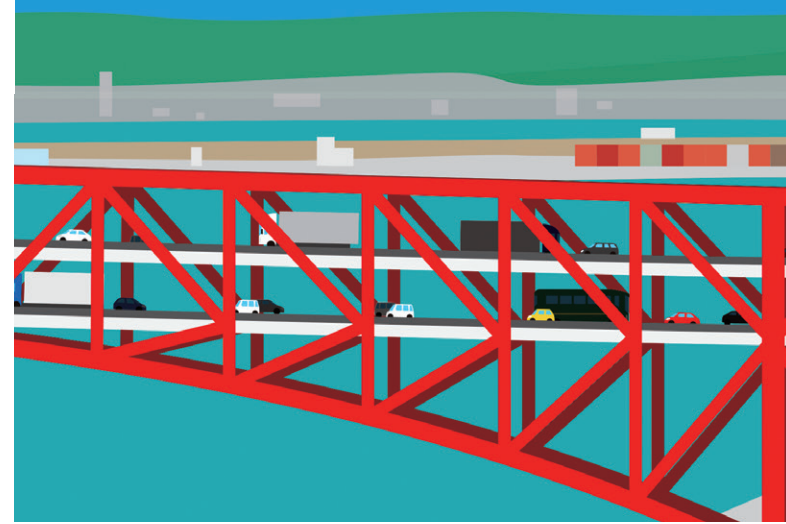
私は、「産業と技術革新の基盤をつくろう」でSDGsに貢献します

産業と技術革新の基盤をつくろう



関西のみなさんのくらしとともに

阪神高速グループ
サステナビリティブック





阪神高速グループ

阪神高速道路株式会社 経営企画部 CSR推進室
〒530-0005 大阪市北区中之島3-2-4 中之島フェスティバルタワー・ウエスト
TEL 06-6203-8888(大代表) HP <https://www.hanshin-exp.co.jp>



ミックス紙
FSC® C006732



リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



VEGETABLE OIL INK



Printing Naturally

阪神高速グループは、 事業活動を通じて SDGsの達成に貢献します。

「誰一人取り残さない」をスローガンに、17分野の目標と169のターゲットから構成される「SDGs(Sustainable Development Goals)」。

持続可能な社会の実現を目指して、国や地方公共団体のみならず、企業や個人も積極的に参画することが望まれています。阪神高速グループは、事業を通じて地域や社会の発展に貢献することを目的としており、SDGsへの貢献を、地域社会とともに発展するための絶好の機会と捉えています。グループ社員一人ひとりが事業とSDGsとのつながりを意識し、事業活動を通じて、積極的にSDGsの達成に向けて貢献します。



**100年先の安全・安心・快適な
高速道路を目指します！**

阪神高速道路は、全体の4割以上が開通から40年を超え、老朽化が進んでいることから、構造物の長寿命化に向けた「高速道路リニューアルプロジェクト」を実施しています。高速道路の安全・安心・快適を未来につなげるため、点検・更新・維持・修繕に総力を挙げて取り組んでいます。



**ネットワークの充実で、
住み続けられる
まちづくりに貢献します！**

お客様の利便性の向上や関西経済の活性化、2025年大阪・関西万博開催時のアクセス道路などへの活用に向けて、建設事業を推進しています。建設中路線の開通によりネットワークが充実し、交通渋滞の緩和や環境の改善、物流の効率化、災害時の代替機能確保などが期待されています。



**卓越した都市高速道路技術の
イノベーションに
挑戦し続けます！**

高速道路の建設・更新・維持管理のさらなる高度化や効率化を目指して、技術力を生かした高品質で合理的な技術の開発や先進技術の適用を進めています。また、産官学の壁を越えた共同研究やオープンイノベーションの積極的な活用を図り、新たな技術開発へとつなげています。



**交通事故を減らし、
より安全な高速道路を
目指します！**

24時間365日阪神高速道路を見守る交通管制システムを全面リニューアルし、事故リスク情報の提供を開始するなど、お客さまへの情報提供がパワーアップしました。これからも多彩な情報提供や円滑な交通管制でお客さまの安全運転をサポートし、交通事故やそれに伴う社会影響の軽減に努めていきます。



**自然災害に強い
高速道路を
目指します！**

地震や津波などの災害発生時にお客さまの安全や緊急交通路としての道路機能を確保するため、高速道路の耐震対策や津波対策を進めるとともに、非常時に迅速で的確な対応をとれるよう、総合防災訓練や地方公共団体などの関係機関との連携強化を行っています。



**廃棄物から新たな価値を。
高速道路の資材を
積極的に活用します！**

高速道路で使用した横断幕をリサイクルするプロジェクト「Re:loop阪神高速」など、廃棄物の3R「リデュース・リユース・リサイクル」に積極的に取り組んでいます。



**地産地消と地域活性化を
テーマに産地直送市場を
運営しています！**

「ナナ・ファーム須磨」は、兵庫の生鮮三品がそろった産地直送市場。豊かな食文化を育くむとともに、敷地を有効活用した賑わい広がるコミュニティづくりやファミリーロッジ、キャンピングカーレンタルセンターの運営など、新たな魅力づくりにも取り組んでいます。



阪神高速グループの マテリアリティ

阪神高速グループでは、2030年に向けた6つの理想とするビジョン「ありたい姿」を「マテリアリティ(重要テーマ)」として、グループ理念の実現に挑戦します。

阪神高速が掲げる、6つの理想とするビジョン

- | | |
|--|---|
| 1 最高の安全と安心を提供する阪神高速 | 2 もっと便利で快適なドライブを実現する阪神高速 |
| 3 世界水準の卓越した都市高速道路技術で発展する阪神高速 | 4 お客さまや社会に満足をお届けする多彩なビジネスを展開する阪神高速 |
| 5 関西の発展に貢献し、地域・社会から愛され信頼される阪神高速 | 6 経営基盤を確立し、グループ社員がやりがいを実感できる阪神高速 |

阪神高速グループでは、この6つの「ありたい姿」をCSRの重要テーマ(マテリアリティ)としています。

事業を通じたSDGs達成への貢献



EXPO for SDGs
阪神高速グループは「2025年大阪・関西万博」開催に向け、アクセス道路の整備などを推進し、SDGs達成に貢献します。



提供: 2025年日本国際博覧会協会